

**御影小中 一貫教育**

**自律型の教育へ**

自律する力  
自分で考え、決めて行動する

「やってみよう!」  
間違いや失敗しても大丈夫  
失敗を恐れず、挑戦しよう

心理的安全性  
自分も友達も、みんなが大切な存在  
学校は、安心して自分を出せる場所

**学校教育目標** みんなで学び かたをくみあう けんきな子

**目指す学校像 「良かった」と実感できる学校**

**保護者・地域住民にとって**  
安心して通わせることができ、協力・参画することができて「良かった」

**子どもたち一人一人にとって**  
元気に楽しく学校生活を送ることができて「良かった」

**教職員にとって**  
持ち味を発揮し、チームとしてより良い教育を進めることができて「良かった」

**児童・保護者ともに、学校生活を肯定的に捉えている**

30.3% (だいたいあてはまる) 57.6% (あてはまる)

24.2% (だいたいあてはまる) 68.2% (あてはまる)

28.3% (だいたいあてはまる) 67.4% (あてはまる)

楽しく勉強している (児童) 元気に登校している (児童) 元気に登校している (保護者)

**「ありがとう」(感謝の心)や積極的なあいさつの姿**

21.2% (だいたい) 75.8% (当てはまる)

50% (だいたい) 50% (当てはまる)

「ありがとう」を素直に言える (児童) 子どもは「ありがとう」を言っている (保護者)

**確かな強み：児童と教職員の高いウェルビーイング**

児童の97.6%が「普通の生活で幸せ」と回答

自己肯定感 教師からの承認 良好な友人関係

教職員の「総合健康リスク」が全部署で最低

心理的安全性と同僚性・協働性に落ちた、活力ある職員室風土が数値で証明されました。

主要なポジティブ指標

| 指標項目               | スコア / 肯定回答率      | 対象        |
|--------------------|------------------|-----------|
| 普通の生活で幸せを感じる       | 97.6%            | 児童 (4~6年) |
| 先生は自分の良い所を認めている    | 97.6%            | 児童 (4~6年) |
| 上司・同僚からのサポート (偏差値) | 65.0 / 62.3 (食好) | 教職員       |

挨拶と感謝の心が育つ校風  
が子供の挨拶を評価し、「ありがとう」が自然に言える

**次なるステップ：さらなる成長に向けた重点課題**

「困った時に大人に相談できる」環境の充実

- じぶんをちゃんとほめる
- 「つらい」「たずけて」とかける一言
- 「どうしたの?」とかける一言
- できる!と思う自信 あきらめないきもち
- しっばいOK。立ち直る しっばいから学ぶ
- 一人ではない。

家庭と学校の「認識のズレ」を解消

片付けやメディア利用時間について、親子間でのルール再確認と連携が必要です。

教職員の「仕事の負担感」への対応

高い組織力の一方で業務負担も大きい。効率的な学校経営と体制確保を進めます。

**安全・安心な学校風土による高い自己肯定感・幸福感**

97.6% 普通の生活で「幸せを感じる」

90.5% 「自分には良いところがある」

92.9% 「友達関係に満足している」

**支え合い、働きがいと活力のある教職員集団**

Health Risk Map

総合健康リスク **51.8**  
(全国平均 100 / 数値が低いほど良好)

上司からのサポート: 65.0 (High)  
同僚からのサポート: 62.3 (High)  
働きがい: 60.7 (High)

**メディアコントロールが課題 整理整頓に対する認識の差**

節度をもってメディアを利用している

ほとんどあてはまらない (4.4%)  
あてはまる (21.7%)  
あまりあてはまらない (21.7%)  
だいたいあてはまる (52.2%)

「あとかたづけ」の項目を比較

児童の自己評価: 95.5%  
保護者からの評価: 63.1%

自分から「あとかたづけ」をしている (肯定的な回答)

**高い信頼 特色のある教育活動への評価**

学校・地域連携への高い信頼 **95%以上**

の保護者が、個性の理解や地域素材の活用について肯定的です。

**「教育への熱量」(教職員の結束力)とその代償**

教育課題への結束 (Unity)

業務負担 (Workload)

仕事の負担・量 (Quantity): 46.9 (High Burden)  
仕事の負担・質 (Quality): 42.4 (High Demand)

**心理的安全性を土台に、「自律」と「挑戦」へ**

安心できる場所があるからこそ、人は挑戦できる。  
保護者・地域の皆様と共に、みんなが「良かった」と思える学校へ。